

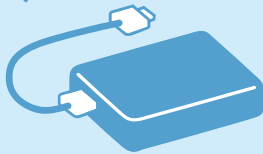
11月は「リチウムイオン電池 による火災防止月間」です

リチウムイオン電池は小型で軽量、充電して繰り返し使える利便性から、身近な物でさまざまな電子機器に使用されています。一方で、破損や変形により、発熱・発火のおそれがあり、収集時やごみ処理施設で火災を引き起こす可能性があります。環境省では、11月を「リチウムイオン電池による火災防止月間」とし、使用時・廃棄時における火災防止を呼びかけています。

モバイルバッテリーのようなリチウムイオン電池本体はごみステーションに排出できません。電気製品販売店等にご相談いただくか、役場住民生活課に直接持参してください。電池の取り外しができない一体型の電子機器（加熱式たばこやハンディファンなど）は、電池の残量をゼロにしてから不燃ごみとしてごみステーションに排出してください。ご理解とご協力をお願いします。



ごみステーションに
排出できないもの



モバイルバッテリー

このマークが目印です



電池の残量をゼロに
して不燃ごみとして
排出するもの



加熱式たばこ



ハンディファン

問い合わせ先
住民生活課（内線372・373）

セミセルフレジ

を導入します



11月11日から、税務課の窓口での税関係証明書（納税証明書や所得・課税証明書など）の交付手数料や税金のお支払いに便利なセミセルフレジを導入します。

職員との現金の受け渡しがなくなり、手軽にお支払いが可能です。税務課窓口でのお支払いにご利用ください。（税務課）

セミセルフレジとは？

職員が納付内容を確認後、利用者ご自身がレジで精算を行う仕組みです。まずは現金のみ対応し、今後はキャッシュレス決済にも順次対応予定です。



高岡小学校4年 杉本 一

福崎西中学校1年 小國真弥



人権標語

比べないで
色がある

みんな素敵な

福崎東中学校1年
宮内彩加

言葉には
力があるよ
気をつけて

八千種小学校4年
内藤 紬

だれもが
自分の好きを大切に
平等に

田原小学校6年
朝生莉杏

なくても
いるからね
となりにほくが

福崎小学校1年
松本 涼



福崎東中学校2年 井藤千都

生活科学 センター だより

高齢者・障がい者を狙った消費者トラブルを周りの見守りで防ぎましょう！

近年、高齢者や障がい者の消費者トラブルが相次いで発生しています。こうしたトラブルを回避するためには、消費者本人が気をつけることはもちろんですが、家族や周囲の方々の「見守り」と「気づき」が大切です。

消費生活相談窓口には、高齢者や障がい者が巻き込まれた消費者トラブルの相談が数多く寄せられています。その数は年々増加し、高額な被害の相談も相次いでいます。

このような消費者トラブルをくい止めるには、高齢者や障がい者ご本人が問題意識を高めると共に、ご家族やまわりの人に日頃から高齢者・障がい者の様子を気にかけていただき、地域の諸機関と連携して見守ることが必要です。

「あれ？いつもと様子が違って変だな」そんな変化に気づいたら、身近にいる私たちにこそできることがあります。みなさんの見守りが大きな味方になります。

誰でも年を取ったり病気があると気が弱ったり、判断能力が衰えていくものですが、悪質事業者はそんな人を狙っています。

【被害の特徴】

- ・「被害に遭っていることに気づきにくい」ことがある。
- ・被害に気づかないことから契約を繰り返して被害が深刻化する。
- ・被害に遭ったことを恥ずかしいと感じ、家族に迷惑をかけたくないと思ったり、自分自身を責めたりして周りに相談しない。
- ・一人暮らしで相談する相手がない。
- など、被害が表面化しにくく、周囲が気づくのが遅れることがあります。

【見守りと気づきのポイント】

- ★居室・居宅のようす
- ①不審な契約書や請求書、宅配業者からの不在通知などはないか。
- ②不審な健康食品、魚介類などはないか。

- ③新品の布団など、同じような商品が大量にないか。
 - ④屋根や外壁などに不審な工事の形跡がみられないか。
 - ⑤複数社から配達された新聞や景品類はないか。
 - ⑥居室が不自然に散らかっていないか。
 - ⑦不審な業者が出入りしている形跡はないか。
- ★本人の言動や態度など
- ①不審な電話やメールのやり取りなどはないか。
 - ②お金に困っているようすはないか。
 - ③預金通帳などに不審な出金の記録はないか。
 - ④何を買ったか覚えていないなど、判断能力に不安はないか。
 - ⑤元気がないなど困ったようすはないか。
- 見守りの中で気づいたことや心当たりがある時は、家族や消費生活センターに相談しましょう。

消費生活の相談や問い合わせ、苦情は、神崎郡消費生活中核センターへ
(☎22・4977)

秘密厳守 相談は無料
相談日時 火・金曜日
9時～16時
(月曜日は休館日)



消費者庁 消費者ホットライン188
イメージキャラクター
「イヤヤン」

投資や 緊急情報 もうけ話に注意

情報商材や暗号資産（仮想通貨）、投資などのトラブルが10～20歳代の若者に増えています。

- ⚠ うまい話はありません！「簡単に稼げる」「儲かる」ことを強調する広告や友人・知人からの誘いでも安易に信じないようにしましょう。
- ⚠ 友人や知人から勧誘されても必要のない契約はきっぱり断りましょう！
- ⚠ 借金をしてまで契約をしない！

問い合わせ先 神崎郡消費生活中核センター（☎22-4977）

人も、会社も、もっと元気に！

中退共 小企業退職金共済制度

- ◆ 掛金の一部を国が助成
- ◆ 掛金は全額非課税。手数料も不要
- ◆ 外部積立型なので管理が簡単
- ◆ パートさんの加入もOK



詳しくはホームページへ
中退共 検索

(独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

秋季全国火災予防運動

11月9日(日)～15日(土)

【全国統一防火標語】

『急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし』

住宅防火いのちを守る10のポイント

★4つの習慣

- ・寝たばこは絶対にしない、させない。
- ・ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ・こんろを使うときは火のそばを離れない。
- ・コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

★6つの対策

- ・火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- ・火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- ・火災の拡大を防ぐために、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- ・高齢者や身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- ・防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

(姫路市中播消防署予防担当 ☎23-0119)

狂犬病予防注射はお済みですか？

犬の飼い主は、年1回、狂犬病予防注射を受けさせることが義務づけられています。まだの人は、速やかに、かかりつけまたは近くの動物病院で注射を受けさせてください。

また、飼い犬が死亡したり、飼い主が変わった場合などは、登録変更の手続きを行ってください。 問い合わせ先 住民生活課 (内線373)



住宅改修助成制度

(産業活性化緊急支援事業)

終了間近

10月末現在、予算が残りわずかとなりましたので、申請を希望する場合は、事前にお電話にて問い合わせください。申請には条件があります。なお、予算額に達し次第、受付終了となります。

産業活性化緊急支援事業とは、市内の施工業者を利用し、住宅等の修繕、補修等改修工事を行う場合に、その経費の一部を補助しています。また、介護保険の住宅改修や「人生いきいき住宅助成事業」と併用が可能です。

問い合わせ先 地域振興課 (内線393)

全国瞬時警報システム

(J-ALERT)

全国一斉試験放送実施

地震や武力攻撃などの災害時に、全国瞬時警報システム(J-ALERT)から送られてくる緊急情報を、防災行政無線を用いて確実に町民のみなさんにお伝えするため、緊急情報伝達の試験を行います。

○日時 11月12日(水) 11:00

※諸般の事情で、日程を変更する可能性があります。

防災行政無線から定時放送と同じぐらいの音量でチャイムの後に「これはJアラートのテストです。」と流れます。

※福崎町以外の市町でも、当日は全国的にさまざまな方法で試験が実施されます。



問い合わせ先 住民生活課 防災係 (内線372)

11月 マイナンバーカード

【休日受付窓口】

平日の昼間にマイナンバーカードの申請や受け取りに来庁することが困難な人のために、休日窓口を開設します。

下記開設日直前の金曜日17:00までに事前に電話予約をお願いします。

日 時 11月22日(土) 9:00～12:00

受付場所 役場 住民生活課



【マイナンバーカードの更新】

マイナンバーカードの更新(18歳以上の人は10年、18歳未満の人は5年)を向かえる人が増えています。カードの更新は新しくカードを作成することになり、作成には3週間～1か月程度かかりますので、早目の申請をお願いします。

カード有効期限の3か月前から申請することができます。

予約・問い合わせ先 住民生活課 マイナンバー担当
☎0790-22-0560 (内線373・374)

★平日の電話での予約・申請が難しい人は、メールでお問い合わせください。

✉jumin@town.fukusaki.lg.jp

令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果

本年度は、4月17日に全国すべての小学6年生と中学3年生を対象に、小学校は国語・算数・理科、中学校は国語・数学・理科の各3教科で実施されました。本調査は学力の一部を調査したもので、他の教科等が同様であるとは言えません。

本年度の結果は、下表のとおり小学校も中学校も、全国・兵庫県と各教科とも同程度でした。今後も各校の現状を細かく分析し、課題を焦点化しその改善に努力していきます。



また、同時に行われた児童・生徒質問紙について分析したところ、これまでと同様に『地域や社会をよくするために何かしてみたい』という思いが成長とともに高まっています。このことは、地域の方々に子育て支援をしていただいていることの現れと感謝しています。

今後も日々の授業を大切にしながら、『分かる授業』づくりに努めます。そして、「我が母校」、「ふるさと福崎」を愛する児童生徒を育みます。

◆学力調査について

■小学校正答率

(単位：%)

	国語	算数	理科
全国	66.8	58.0	57.1
兵庫県	68	59	57
福崎町	68 同程度	61 同程度	62 同程度

■中学校正答率

(単位：%)

	国語	数学	理科
全国	54.3	48.3	50.3
兵庫県	54	49	50.5
福崎町	52 同程度	48 同程度	50.5 同程度

○正答率の全国平均より±5.0%以内は、「同程度」となっています。

○中学校理科はI R Tスコアによる。500を基準にした得点で表す方式。

■児童・生徒質問紙より（抜粋）（全国平均に比べ、非常に高ければ◎、高ければ○、低ければ△）

項 目	小学校	中学校
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う	○	◎
将来の夢や目標を持っている	△	○
友だち関係には満足している	○	○
読書は好きですか	○	○
先生はあなたのよいところを認めてくれている	○	○
先生は間違えたところを分かるまで教えてくれている	○	○
困りごとや不安があるとき、大人にいつでも相談できる	△	△

◎総括◎

- ①基礎学力の定着に課題のある教科があり、少人数学習、複数指導等、個に応じたきめ細かな指導がさらに必要である。
- ②理科の授業において観察や実験がよく行われており、学習意欲の高まりが見られる。
- ③「地域や社会のために何かしたい」という意識の醸成が継続して図られている。
- ④「将来の夢や目標を持っている」という数値は成長とともに高まっている。
- ⑤「学びに向かう力」を育成する必要がある。

◎今後の対応◎

- ①基礎基本の確実な習得に向け、個に応じた指導技術の工夫と改善に努める。
- ②I C Tを効果的に利活用し、知識技能を繋ぎ、探究的な学びを構築する。
- ③教育活動全体を通して、自己有用感を高める取組を継続する。
- ④悩み事を受容するための教育相談体制と「仲間づくり」のさらなる充実を図る。
- ⑤家庭学習の在り方を検証し、主体的に取り組む学習の習慣化を図る。

(福崎町教育委員会)